

子ども・若者の居場所の役割

—子どもたちのSOSをキャッチするために—

★私たちの生活には、所得格差、雇用格差（正規・非正規）、世代間格差などの分断が発生しています。更に、分断は私たちの意識の中にもあります。今年度のアリスセンターまちづくりサロンは、忘れられている民族・人権・平和・マイノリティをテーマに開催します。

★第三回は、長年、神奈川・川崎をベースに学校に行きづらくなった子ども・若者達の居場所づくりに関わり、誰もが自分らしく生きることのできる地域づくりを目指して活躍している西野さんをゲストスピーカーにお迎えします。

「子どもは辛いことほど飲み込む」「虐待を受けていても子どもは言葉にして助けを求めることができない」、そんな子どもたちのSOSをキャッチするために子ども・若者の居場所は大きな力を持っています。子どもたちのSOSは部屋の中で待っていては届きません。川崎中学生死亡事件（2015年）を検証した委員会から「地域での子どもたちの遊び場の整備」が提案されています。見えにくい子どもの貧困、不寛容な日本社会の状況の中で、子ども・若者の居場所の役割やどのように子どもたちのSOSをキャッチするかについて、子どもファーストの川崎市子ども夢パーク・フリースペースたまりばでの取り組みをお話し頂きます。

★会場の「CASACO（カサコ）」は、多世代・多国籍・地域の方々が集い、異なる価値観や文化を受容しあい、違いを楽しむ新しい場（居場所）です。そんな場の力を借りながら、西野さんのトークの後、参加者を交えて意見交換します。

日時：2018年5月11日（金）18時15分～ 会場：CASACO（カサコ）

ゲストスピーカー：西野博之（フリースペース たまりば 理事長）



◆タイム・スケジュール

18:15～18:50 食事タイム

西野さんと一緒におしゃべりしながら食事です。

食事は各自ご持参ください。

※持ち込みも大歓迎！

19:00～20:00

自己紹介、西野さんからのお話

20:10～20:50 トーク WITH ドリンク

（カサコのバーで注文できます）

（西野さんのトーク後、会場を交えての意見交換）

◆会場案内

CASACO (カサコ)

横浜市西区東ヶ丘 23-1 (下段地図参照)

(京急日ノ出町駅から徒歩 5 分、JR 桜木町駅から徒歩 13 分。野毛山動物園の近く)

<http://casaco.jp>

※会場の行き方が不安な方は、京急日ノ出町駅改札口 18 時まで集合してください。

待ち合わせて行きます。(事前にメールでアリスセンターまでお申し込みください)

◆参加費：学生無料、22 歳以下無料、会員 1,000 円、一般 2,000 円、

◆主催：特定非営利活動法人 まちづくり情報センターかながわ

※アリスセンターは、市民と地域社会の自立を目指し、市民がまちづくりの主体となるための実践政策提言を支援しています。市民活動の情報、NPO の政策提言づくり、NPO や企業、行政の協働などに取り組んでいます。<http://alice-center.jp/wp/>

◆協賛：(公財) かながわ生き生き市民基金、(特非) 参加型システム研究所、神奈川県弁護士会
(一社) インクルージョンネットかながわ、CASACO

◆お申し込み先

先着順で 20 名様までです。お早めに！一緒に行かれる方も下記までメールでお申し込みください。

特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ (通称アリスセンター)

〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6F

E-mail : office@alice-center.jp

◆お問い合わせ先

携帯 090-8313-0812 (鈴木) 又は 090-7018-0547 (吉田)

カサコ
案内図

